

重要情報シート（個別商品編）

1 商品等の内容 当社は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています

金融商品の名称・種類	ビクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）		
組成会社（運用会社）	ビクテ・ジャパン株式会社	販売委託元	ビクテ・ジャパン株式会社
金融商品の目的・機能	ファンドは、主に投資信託証券に投資を行い、安定的かつより優れた分配金原資の獲得と信託財産の成長を図ることを目的に運用を行います。 ①主に世界の高配当利回りの公益株に投資します ②特定の銘柄や国に集中せず、分散投資します ③毎月決算を行い、収益分配方針に基づき分配を行います		
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	・この商品は、中長期での資産形成を目的とした方で、主要投資対象や運用内容について十分な知識や経験があるか、もしくは説明を受けることにより理解いただける方を想定して商品を組成しております。 ・この商品は、一定程度の収益を求め、ある程度の元本割れリスクを許容する方向けの商品です。 ※ファンドの分配金は純資産から支払われるため、分配金の一部ないし全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「収益分配金に関する留意事項」をご覧ください。 当ファンドは「育てる投資」に分類されます。 - じっくりと資産を増やす - 10 年以上投資できる資金 https://www.pictet.co.jp/basics-of-asset-management/basics/moneyegg.html		
パッケージ化の有無	この金融商品はパッケージ化商品であり、複数のファンドを組み入れるファンド・オブ・ファンズです。投資先のファンドは個別に購入することはできません。	クーリング・オフの有無	ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第 37 条の 6 の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。

この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。

この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

2 リスクと運用実績 本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります

損失が生ずるリスクの内容	・価格変動リスク ・信用リスク ・為替変動リスク
（参考）過去 1 年間の収益率	20.5%（2025 年 2 月末現在）
（参考）過去 5 年間の収益率	平均 10.4% 最低-12.6%（2021 年 2 月） 最高 30.2%（2024 年 10 月）（2020 年 3 月～2025 年 2 月の各月末における直近 1 年間の数字）

損失リスクの内容の詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「投資リスク」の項目に記載しています。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。

相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

3 費用 本商品の購入又は保有には、費用が発生いたします

購入時に支払う費用 (販売手数料など)	買付価格(基準価額×お申込み口数÷10,000)に、手数料率を乗じて得た額となります。手数料率はお申込み口数によって下記のとおりとなります。 ・お申込み口数が1口以上2,000万口未満・・・3.3%(税抜3.0%) ・お申込み口数が2,000万口以上1億口未満・・・2.2%(税抜2.0%) ・お申込み口数が1億口以上・・・1.1%(税抜1.0%) ※インターネット取引の場合は口数に関わらず1.1%(税抜1.0%)
継続的に支払う費用 (信託報酬など)	実質的に負担する運用管理費用は、最大年率1.81%(税抜1.7%)程度です。(この値はあくまでも目安であり、ファンドの実際の投資信託証券の組入状況により変動します。) 信託事務に要する諸費用: 信託財産の純資産総額の年率0.055%(税抜0.05%)相当を上限とした額が毎日計上されます。 その他の費用・手数料等: 実費でファンドから支払われます。これらは事前に料率、上限額等を示すことができません。
売却(解約)時に支払う費用 (信託財産留保額など)	ありません。
運用成果に応じた費用 (成功報酬など)	ありません。

詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「ファンドの費用」の項目に記載しています。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

4 換金・解約の条件 本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります

この商品の償還期限はありません。但し、一定の条件により繰上償還する場合があります。
この商品をお客様が換金・解約する場合には、信託財産留保額はかかりません。
・信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口換金には制限を設ける場合があります。 ・金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受け付けを中止することおよびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受け付けを取消することがあります。

詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「お申込みメモ」および「ファンドの費用」の項目に記載しています。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5 当社の利益とおお客様の利益が反する可能性

信託報酬 販売会社分に相当する年率0.7%(税抜)
当社は、この商品の組成会社等との間で資本関係等の特別な関係はありません。
当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「顧客本位の業務運営に関する原則」の「取組方針」をご参照ください。
https://www.ando-sec.co.jp/predetermination/ando_fd.html



<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6 租税の概要 NISA、iDeCoの対象か否かもご確認ください

課税上は株式投資信託として取扱われます。分配時					
・ 所得税および地方税					
・ 配当所得として課税(普通分配金に対して20.315%)					
換金(解約)時および償還時					
・ 所得税および地方税					
・ 譲渡所得として課税(換金(解約)時および償還時の差益(譲渡益)に対して20.315%)					
・ この商品の当社でのNISA、iDeCoの取扱いは以下のとおりです。					
NISA(成長投資枠)	×	NISA(つみたて投資枠)	×	iDeCo	×

詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「税金」の項目に記載しています。

7 その他参考情報 契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください

販売会社（当社）が作成した 「契約締結前交付書面」	(URL) https://www.chura-fundstore.com/pdf/mokuromi/128.93/12893_1_037.001.pdf ※PDF形式で掲載しています。	
組成会社が作成した 「目論見書」	組成会社が作成した「交付目論見書」につきましては、「契約締結前交付書面（目論見書補完書面）」と一体となっており、上記 URL から「契約締結前交付書面（目論見書補完書面）」に続いてご覧いただけます。	

契約に当たっての注意事項をまとめた「契約締結前交付書面」、金融商品の内容等を記した
「目論見書」については、ご希望があれば、紙でお渡しします。

お問い合わせ先

本商品についてのお問い合わせ、ご相談につきましてはお取引店にて承っております。

